



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 油研工業株式会社

コード番号 6393 URL <http://www.yuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 永久 秀治

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,643	△11.0	826	△47.3	718	△51.5	457	△54.2
28年3月期第3四半期	20,948	△2.4	1,566	33.8	1,482	10.2	1,000	16.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △408百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 635百万円 (△55.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	10.81	—
28年3月期第3四半期	23.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	35,377	15,808	41.1	343.03
28年3月期	36,366	16,618	41.8	359.18

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 14,523百万円 28年3月期 15,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	26,500	△4.3	1,400	△28.0	1,100	△31.8	700	△35.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) ― 、 除外 ― 社 (社名) ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)				
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	45,106,764 株	28年3月期	45,106,764 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,768,832 株	28年3月期	2,766,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	42,339,186 株	28年3月期3Q	42,773,998 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
海外売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な雇用拡大や企業収益の改善等、底堅く推移しましたが、欧州では景気の回復が見られたものの、英国のEU離脱問題による中長期的な経済への影響が懸念され、中国をはじめとするアジア新興国では経済成長の減速が続くなど依然として先行き不透明な状況が続きました。一方、わが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しや経済対策を下支えに緩やかな回復基調を維持しましたが、為替の乱高下の影響や新興国経済の動向、米国新政権の政策に関する不確実性が懸念されています。

このような状況のもとで、当社グループは、中期経営計画「3G (Group Global Growing) Action 2018」を平成28年度よりスタートさせ、グループの全体最適(Group)、海外拠点の強化と対象市場の拡大(Global)、成長を支えるインフラや人財の強化(Growing)を推進の柱に、鋭意、売上と収益の確保にグループを挙げて取り組んでまいりましたが、中国等海外市場での需要の低迷に加えて円高の進行により前年同期に比して為替の影響を大きく受け、厳しい状況で推移いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、186億4千3百万円（前年同期比11.0%減）、営業利益は、8億2千6百万円（前年同期比47.3%減）、経常利益は、7億1千8百万円（前年同期比51.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億5千7百万円（前年同期比54.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から9億8千9百万円減少し、353億7千7百万円となりました。主な増減は流動資産では、現金及び預金の増加7億5千万円、受取手形及び売掛金の減少6億5千万円、棚卸資産の減少11億3千6百万円、固定資産では、有形固定資産の減少7億2千6百万円、投資有価証券の増加3億9千6百万円等であります

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億7千8百万円減少し、195億6千9百万円となりました。主な増減は、流動負債では、短期借入金の減少12億3千4百万円、固定負債では、長期借入金の増加9億7千7百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億1千万円減少し、158億8百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加1億1千8百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億5千8百万円、為替換算調整勘定の減少11億8千5百万円、非支配株主持分の減少1億2千5百万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.7ポイント減少し、41.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローにより減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フローにより増加したため、49億9千7百万円（前連結会計年度末比17.4%増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益6億7千1百万円、たな卸資産の減少5億8千万円、仕入債務の増加3億3千5百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは21億1千9百万円の収入となり、前年同期に比べ18億8百万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出5億3千6百万円等であります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは5億7千8百万円の支出となり、前年同期に比べ3億5百万円支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、短期借入金純減額10億1千8百万円、長期借入れによる収入17億3千6百万円、長期借入金の返済による支出6億2千6百万円、配当金の支払いによる支出3億3千6百万円等であります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは3億9千9百万円の支出となり、前年同期に比べ6億6千1百万円支出が増加しております。

当社は、取引銀行4行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第3四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は35億円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、中国等新興国経済の減速の状況、米国新政権の経済政策、為替相場の動向等、不確定要因をかかえており、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。斯かる事業環境の中、当社グループとしては、新中期経営計画の達成に向けて、国内や海外における新規市場の開拓、国内外の生産分担機能の強化と品質の向上、一層の原価低減、固定費の削減を推進し、売上と利益の向上に努めてまいります。

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年8月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,508,206	5,258,541
受取手形及び売掛金	10,911,129	10,260,568
有価証券	8,383	0
商品及び製品	3,919,552	3,536,394
仕掛品	1,000,701	906,901
原材料及び貯蔵品	3,309,573	2,649,657
その他	845,476	1,266,030
貸倒引当金	△154,264	△161,465
流動資産合計	24,348,757	23,716,627
固定資産		
有形固定資産	7,468,716	6,742,209
無形固定資産	490,817	455,637
投資その他の資産		
投資有価証券	2,428,420	2,824,452
その他	1,641,708	1,650,441
貸倒引当金	△11,513	△11,513
投資その他の資産合計	4,058,615	4,463,380
固定資産合計	12,018,150	11,661,227
資産合計	36,366,907	35,377,855
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,023,677	4,999,824
短期借入金	3,725,541	2,490,675
1年内返済予定の長期借入金	794,423	918,875
未払法人税等	7,113	-
賞与引当金	404,029	155,258
その他	1,364,994	1,492,708
流動負債合計	11,319,779	10,057,341
固定負債		
長期借入金	4,158,411	5,135,618
退職給付に係る負債	3,943,149	4,103,881
環境対策引当金	6,970	5,641
資産除去債務	4,405	4,434
その他	315,541	262,907
固定負債合計	8,428,478	9,512,481
負債合計	19,748,257	19,569,823

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,880,678	3,880,678
利益剰余金	7,295,071	7,414,049
自己株式	△690,007	△690,461
株主資本合計	14,594,843	14,713,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	505,222	863,485
為替換算調整勘定	461,285	△723,742
退職給付に係る調整累計額	△353,597	△330,002
その他の包括利益累計額合計	612,910	△190,260
非支配株主持分	1,410,896	1,284,924
純資産合計	16,618,650	15,808,031
負債純資産合計	36,366,907	35,377,855

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	20,948,673	18,643,541
売上原価	15,085,250	13,803,825
売上総利益	5,863,423	4,839,715
販売費及び一般管理費	4,296,853	4,013,611
営業利益	1,566,570	826,104
営業外収益		
受取利息	24,783	23,305
受取配当金	50,547	41,321
持分法による投資利益	15,341	14,106
その他	76,256	59,926
営業外収益合計	166,929	138,659
営業外費用		
支払利息	176,784	161,520
為替差損	34,940	70,774
その他	39,581	13,556
営業外費用合計	251,306	245,851
経常利益	1,482,193	718,912
特別利益		
投資有価証券売却益	36,220	-
特別利益合計	36,220	-
特別損失		
固定資産除却損	-	47,244
投資有価証券売却損	4,931	-
特別損失合計	4,931	47,244
税金等調整前四半期純利益	1,513,482	671,667
法人税等	433,148	174,974
四半期純利益	1,080,334	496,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	80,234	38,991
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,000,099	457,702

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,080,334	496,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111,808	358,263
為替換算調整勘定	△330,833	△1,287,299
退職給付に係る調整額	△2,034	23,594
その他の包括利益合計	△444,677	△905,441
四半期包括利益	635,656	△408,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	640,106	△345,468
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,449	△63,279

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,513,482	671,667
減価償却費	817,041	764,484
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17,359	15,145
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	71,826	194,314
受取利息及び受取配当金	△75,330	△64,626
支払利息	176,784	161,520
為替差損益 (△は益)	3,099	7,044
売上債権の増減額 (△は増加)	△711,954	92,120
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,181,913	580,086
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,214,024	335,549
その他	△590,738	△299,654
小計	1,218,963	2,457,653
利息及び配当金の受取額	75,123	70,490
利息の支払額	△196,259	△160,000
法人税等の支払額	△786,512	△248,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	311,315	2,119,870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,153,466	△536,059
有形固定資産の売却による収入	4,998	2,098
投資有価証券の取得による支出	△358,031	△624
投資有価証券の売却による収入	487,212	-
貸付けによる支出	△11,439	△18,513
貸付金の回収による収入	12,229	12,411
その他	134,780	△37,515
投資活動によるキャッシュ・フロー	△883,716	△578,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,528,679	△1,018,513
長期借入れによる収入	3,524,535	1,736,000
長期借入金の返済による支出	△3,800,085	△626,112
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△351,948	-
自己株式の取得による支出	△150,304	△454
配当金の支払額	△300,475	△336,842
非支配株主への配当金の支払額	△97,372	△62,571
その他	△91,491	△91,440
財務活動によるキャッシュ・フロー	261,537	△399,932
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,654	△399,747
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△331,517	741,986
現金及び現金同等物の期首残高	4,861,113	4,255,437
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△305,907	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,223,688	4,997,424

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,481,573	10,144,349	322,750	20,948,673	—	20,948,673
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,652,896	971,075	—	3,623,972	△3,623,972	—
計	13,134,470	11,115,424	322,750	24,572,646	△3,623,972	20,948,673
セグメント利益又は セグメント損失(△)	705,434	784,185	△23,429	1,466,190	100,379	1,566,570

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,554,954	8,848,593	239,994	18,643,541	—	18,643,541
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,457,382	606,221	8	3,063,613	△3,063,613	—
計	12,012,336	9,454,815	240,002	21,707,154	△3,063,613	18,643,541
セグメント利益又は セグメント損失(△)	171,888	526,511	△6,992	691,406	134,698	826,104

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	10,379,024	395,666	327,755	128,960	11,231,406
II 連結売上高(千円)	20,948,673				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	49.5	1.9	1.6	0.6	53.6

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	7,970,693	233,058	304,881	76,022	8,584,657
II 連結売上高(千円)	18,643,541				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	42.8	1.3	1.6	0.3	46.0

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス